学校番号	305

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年 （普通科）	新興出版社啓林館「Revised ELEMENT English Communication Ⅰ」 新興出版社啓林館「Revised ELEMENT English Communication Ⅰ 予習ノート」 新興出版社啓林館「Revised ELEMENT English Communication Ⅰ WORKBOOK STANDARD 」 新興出版社啓林館「Revised ELEMENT English Communication I 生徒用音声 CD 」 数研出版「必携英単語 LEAP Basic」 桐原書店「Reading Flash Stage 1」 文英堂「Ver.3 LISTENING TRIAL stage 1.5」 文英堂「Ver.3 LISTENING TRIAL stage 1.5 生徒用リスニング CD」 新興出版社啓林館「改訂版サンダイヤル高校英語へのアクセス長文編」 新興出版社啓林館「改訂版サンダイヤル高校英語へのアクセス長文編 音声 CD」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能を総合的に高める授業です。

・教科書や副教材の言語素材を用いた音読や暗唱を多く取り入れます。英語の正確な発音やイントネーションに留意し、適切な速度ではっきりと話すことで、聞いている人にきちんと伝わるような音読や暗唱を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価
前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	コミュ英Ⅰ ・授業観察 ・GTEC ・インタビューテスト ・発表 英語表現Ⅰ ・授業観察 ・GTEC ・インタビューテスト ・発表	自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・提出物 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・ライティング課題 ・ワークシート	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	コミュ英Ⅰ ・GTEC ・小テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・リスニングテスト ・ワークシート	有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・音読テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・音読テスト ・授業観察

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (7 時間)	<異文化交流・言語> 笑いは最高のコミュニケーション 桂かい枝さんの落語論	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な言語活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら言語活動を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・英語落語に関する文章を読み、写真などを用いてリテリング活動を行う。 ・自己紹介と自分の好きな活動について書く。	・本文に関連する写真などを用いて、セクションごとにリテリング活動を行なう。 ・ワークシートを用いて、自己紹介と自分の好きな活動について 40 語程度で書く。	・本文の内容を適切な表現を用いてリテリングできる。 ・簡潔な表現で、自己紹介と好きな活動について書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リテリングの取組状況を観察する。 ・自分の好きな活動に対するインタビューを行う。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、かい枝さんが英語落語を通じて学んだことを書いた文章を読み、その内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・かい枝さんが英語落語を始めた経緯、英語落語を通じて学んだこと、彼の高校生に向けたメッセージを理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の５文型、to 不定詞と動名詞について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・英語の５文型、to 不定詞と動名詞について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (7 時間)	<動物・友情> ライオンと人間の絆 200 万人が見た感動の実話	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な言語活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら言語活動を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ライオンと人間の絆に関する文章を読み、写真を用いたリテリング活動を行う。	・本文に関連する写真などを用いて、セクションごとにリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いてリテリングできる。	・リテリングの取組状況を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、ライオンと人間の絆に関する文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・ライオンが人間と暮らし始めた経緯、野生に戻ることになった経緯、ライオンと人間の絆を理解できている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形、受動態、分詞の限定用法について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了形、受動態、分詞の限定用法について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (7 時間)	<科学・技術> 予言は実現 した？ 科学者たちの 見た未来	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な言語活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら言語活動を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・科学者達が予言した未来に関する文章を読み、写真を用いたリテリング活動を行う。	・写真を用いて、セクションごとにリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いてリテリングできる。	・リテリングの取組状況を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、科学者たちが未来を予言した文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・アシモフ、クラークそして世界の科学者達が未来を予言した内容について理解できている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S＋V＋O（疑問詞節・if 節）、関係代名詞について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・S＋V＋O（疑問詞節・if 節）、関係代名詞について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (7 時間)	<戦争・平和> 広島・長崎の 二重被爆者 山口さんの平和 への思い	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な言語活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら言語活動を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・二重被爆者山口さんに関する文章を読み、写真などを用いてリテリング活動を行う。	・本文に関連する写真などを用いて、セクションごとにリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いてリテリングできる。	・リテリングの取組状況を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、山口さんの２度の被爆経験についての文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う	・山口さんが２度の被爆を経験した経緯と彼が自らの経験を語った方法とその理由を理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S＋V＋C（分詞），S＋V(知覚･使役動詞)＋O＋C（原形不定詞・分詞）、過去完了形について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・S＋V＋C（分詞），S＋V(知覚･使役動詞)＋O＋C（原形不定詞・分詞）、過去完了形について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (7 時間)	<食文化・健康> 人々を救う 「うま味」 和食の秘密	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして話そうとしている。	・ペアワークを通して様々な言語活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら言語活動を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・うま味に関する文章を読み、写真などを用いてリテリング活動を行う。 ・アメリカの友人に、和食について説明する手紙を書く。	・本文に関連する写真などを用いて、セクションごとにリテリング活動を行なう。 ・ワークシートを用いて、アメリカの友人に和食について説明する手紙を６０語程度で書く。	・本文の内容を適切な表現を用いてリテリングできる。 ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、和食について説明する手紙を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リテリングの取組状況を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、うま味に関する文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・うま味とは何か、うま味に関する研究内容、うま味が健康に及ぼす影響を理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞＋受動態，要求・提案などを表す動詞の that 節における動詞の原形、関係代名詞の what について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞＋受動態，要求・提案などを表す動詞の that 節における動詞の原形、関係代名詞の what について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (９時間)	<国際関係・ ボランティア> 国際支援に必要なこととは？ 失敗から学ぶ教訓	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、お互いに協力して活動する。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・プレイポンプに関する文章を読み、写真などを用いてリテリング活動を行う。	・本文に関連する写真などを用いて、セクションごとにリテリング活動を行なう。	・本文の内容を適切な表現を用いてリテリングできる。	・リテリングの取組状況を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、プレイポンプに関する文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・プレイポンプの事業とそれが失敗した理由、失敗から学べたことを理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の非限定用法，形式主語の it について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非限定用法，形式主語の it について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (９時間)	<科学・環境> 自然界に隠れた科学技術のヒント	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、お互いに協力して活動する。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		（本単元では設定しない）	・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	（本単元では設定しない）	
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、バイオミメティクスに関する文書を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・バイオミティクスとはどのような学問かとその活用例、バイオミメティクスと自然保護の結びつきを理解できている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了進行形, 関係副詞, 形式目的語の it について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了進行形, 関係副詞、形式目的語の it について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (９時間)	<スピーチ・現代社会> 伝説の招致プレゼン 成功の秘訣とは	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の意見・考えを聞き手に的確に伝え、また話し手の意見をしっかりと聞く。	・自分の学校について中学生に説明すると想定して、グループ内で発表する。 ・発表に対してインタビューを行う。	・自分の意見・考えを聞き手に的確に伝えることができる。 ・話し手の意見をしっかりと聞き、インタビューすることができる。	・グループ内での言語活動を観察する。 ・グループ内での発表を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・プレゼンテーションに関する文章を読み、各プレゼンテーションの要点をまとめる。 ・自分の学校について中学生に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、各プレゼンテーションの要点を箇条書きにする。 ・ワークシートを用いて、自分の学校について中学生に説明する文章を８０語程度で書く。	・各プレゼンテーションの要点を捉え、箇条書きにすることができる。 ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、自分の学校を中学生に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組　状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、2020 年東京オリンピック招致活動に関する文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・オリンピック招致活動に、英国人プレゼンテーション顧問が協力することになった経緯と 3 名のプレゼンテーションの内容を理解できている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去、仮定法過去完了について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去、仮定法過去完了について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (９時間)	<障害・人間愛> 「消防士になりたい」 難病の少年の夢をかなえた人々	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、お互いに協力して活動する。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分を支えてくれている人に対して感謝を表す手紙を書く。	・ワークシートを用いて、自分を支えてくれている人に感謝を表す手紙を１００語程度で書く。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、感謝を表す手紙を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組　状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、難病の少年ボプシーの夢をかなえた人々に関する文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う。	・ボプシーの夢と彼のまわりの人たちが彼の夢をかなえるために行ったことを。理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法を含む表現、seem [appear] to do について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法を含む表現、seem [appear] to do について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (９時間)	<人権・スポーツ> 南アフリカの歴史を変えたネルソン　マンデラとラグビー	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、お互いに協力して活動する。	・ペアワークを通して様々な音読活動や、読解活動、リテリング活動を行う。	・ペアワークにおいて互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		（本単元では設定しない）	・本文に関連する写真などを用いてリテリング活動を行なう。	（本単元では設定しない）	
		「外国語理解の能力」			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して、南アフリカにおけるマンデラの活動に関する文章を読み、内容を理解する。	・ワークシートや予習ノートを用いて、本文の内容理解を行う	・南アフリカで、マンデラが黒人と白人の対立を解消するために。ラグビーを通してどのような取り組みをしたか、南アフリカの人々の気持ちがどのように変化したか理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去完了進行形、進行形の受動態、分詞構文について理解する。	・教科書本文で用いられている意味や用法を確認する。	・過去完了進行形、進行形の受動態、分詞構文について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。